

こがゆ 康弘

民主フォーラム横浜市会議員団 所属 市政報告

私たちの納めた税金は何に使われるのか？

**【横浜市】令和5年度
予算案を審議中です！**

超行動派。



予算審議の焦点と市民1人あたりの使い道

現在、横浜市の議会では令和5年度の予算が審議されています。コロナ禍で疲弊した市内経済や厳しい家計収支をどのように回復させるのか？また、中期4か年計画で示された「子育て支援を中心とした施策展開」がどのように具体化されてゆくのか？超高齢化、人口減少という長期的課題も含めて様々な視点で議論を進める必要があります。こがゆ康弘は2月17日の予算関連質疑を皮切りに多くの審議に参加し議論を深めることで、安心・安全の暮らしの実現とあらゆる世代の方々が活躍できる横浜市・旭区を目指します。

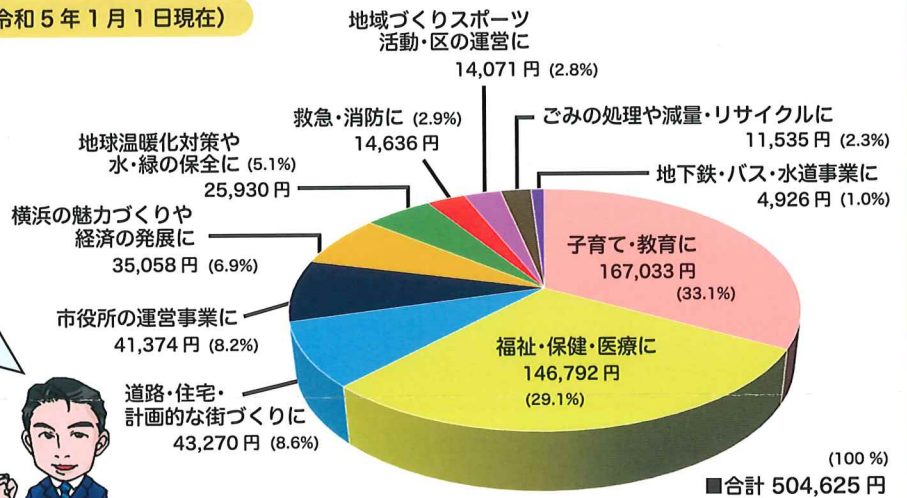
横浜市人口 3,769,595人 (令和5年1月1日現在)

一般会計 1兆9,022億円 (3.7%減)

特別会計 1兆3,068億円 (4.7%増)

企業会計 5,919億円 (1.3%増)
※カッコ内は前年比

一般会計の総額を分野ごとに分け、市民1人あたりに換算したものが右の円グラフです。子育て・教育と福祉・医療等の割合が6割を超えています。



※本予算案は市会第1回定例会 [1月30日～3月16日] で審議されるものです。(現時点で確定されたものではありません。)

令和5年横浜市会定例会【第1回】会期：1月30日～3月16日



予算案で示された【旭区】に関する主な項目

- 相鉄線鶴ヶ峰駅付近の地下化工事とまちづくりの検討
- 幹線道路の整備と改良 (本宿・二俣川・さが丘・白根地区)
- 三ツ境駅北口へのエレベータ設置に向けた設計
- 帷子川の護岸改修工事など (川井・白根一丁目地区)
- 上川井インターより西側、八王子街道の拡幅整備
- ひかりが丘住宅住戸改善工事 (320戸)
- 南本宿公園、中尾一丁目公園の整備
- 小学校の建て替え推進 (二俣川小・万騎が原小・今宿小)
- 旧左近山小高小の建物解体、南本宿小へのエレベータ設置
- 鶴ヶ峰小の洋式トイレへの改修、都岡小コミ八設計・整備
- 今宿小・中沢小・本宿小・上白根中・左近山中・旭区役所への災害時下水直結式トイレ (ハマッコトイレ) の整備



子育てに関する経済的支援策にはどのようなものがあるのか？

制度	現行制度と今後の動き	こがゆ康弘の主張
1 児童手当	中学生まで1人当たり月額1万～1万5千円を支給。 所得制限(960万円)・所得上限(1,200万円)がある。	所得制限・上限の撤廃と 支給対象年齢を18歳まで拡大
2 出産育児一時金	出産した場合、一児につき42万円を支給。 令和5年度から50万円に増額される見込み。(国制度)	出産にかかる実費(上乗せ分以外) を調査し必要額を支給出来る制度へ
3 小児医療費の助成制度	子どもが医療機関を受診した際に医療費の自己負担額を助成する制度。 現在は所得制限・一部負担金がある。 令和5年8月から中学校3年生までの完全無償化が予定されている。	対象年齢を段階的に18歳まで 引き上げ
4 児童扶養手当	ひとり親家庭等に手当を隔月で2か月分支給。 児童1人:43,070円、児童2人目の加算額:最大10,170円、 児童3人目以降の加算額:1人につき最大6,100円。 18歳まで。所得制限がある。	支給額の増額と所得制限の撤廃
5 幼児教育・保育の無償化	保育所、幼稚園等の利用料を無償化。3～5歳の利用料は原則無償化されたが、保育所等の0～2歳児クラスは市民税非課税世帯のみが無償化の対象となるなど、年齢による違いがある。 また、認可外の利用料の無償化には補助額の上限がある。	0～2歳児クラス等の制限の 対象拡大や補助上限額の見直し 第2子以降の完全無料化

こがゆの視点



現在、横浜市では「子育てしたいまち」を目指して妊娠から出産・子育て・教育までの切れ目ない支援に向けて予算を拡充しています。しかし、東京都など近隣自治体でも同様の取り組みが行われており、横浜市が居住する場所として選ばれるためには、思い切った施策展開が必要です。子育て支援の拡充⇒若者・子育て世代の転入⇒市内経済の活性化⇒税収増⇒行政サービスの向上⇒更なる人口増という好循環を生み出すためには、「こがゆ康弘の主張」の欄に示したように更なる施策の充実・強化が必要です。また、こうした経済的支援に加えて保育・教育環境の改善や仕事・交通・居住の利便性向上、更には若年層の賃金アップや出生率を高める施策など取り組む課題は山積しています。「こがゆ康弘」はこれからも、総合的なこども施策の拡充に向けた提言を行ってまいります。



二俣川駅の行政サービスコーナーが移転します！

相鉄ライフ二俣川のリニューアル工事に伴い、行政サービスコーナーと図書取次所が移転します。(下図参照)

【移転場所】ジョイナステラス二俣川 5階

【開所日】3月22日(水) 7時30分

※現在の場所は3月20日(月) 19時まで開所

開所時間や休所日、取得可能な証明書などの変更はありません。

【開所時間】平日 7:30～19:00/土日 9:00～17:00

【休所日】国民の祝日/国民の祝日の振替休日/国民の休日
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

【お問合せ】旭区役所 戸籍課 TEL: 045-954-6030

※受付時間や証明書の種類によっては、即時交付できない場合がありますので、市民局のページの受付時間一覧表でご確認の上、ご利用ください。



こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話/FAX: 045-366-9381
MAIL: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net



(HPはこちら)



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選 (現在5期目)
- ◆民主フォーラム横浜市議員団 団長
- ◆国際・経済・港湾委員会/新たな都市活力推進特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表



横浜市議員 (旭区選出) **こがゆ康弘** やすひる